



2024.9.24

基本的教育と識字率
向上・ロータリーの友
月間

Weekly Bulletin



会長 柿沼利明 幹事 井上 学

Our Slogans & RI President's Theme

「仲間を増やして、強いクラブを作ろう」(古河東 RC 会長 柿沼利明)
BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”(RID2820 ガバナー 大高司郎)
「The Magic of Rotary(ロータリーのマジック)」(2024-25 年度 RI 会長 ステファニー・A・アーチック)

2024 年 9 月 24 日 第 2180 回例会

会員卓話

「ロータリーに入ってよかった、いてよかった」
小倉郁雄会員、桑原正信会員

会場：古河商工会議所3F 12時30分点鐘 ※「ロータリーの目的」唱和

会長の時間(11) 柿沼 利明

「ロータリアンのための『ロータリーの友』」



こちらからご覧ください。

<https://kogaeast.jp/?cat=9#page-content>

■2024 年 9 月 17 日・第 2179 回例会記録 「家庭集会」

第 2179 回例会は、2024 年 9 月 17 日～23 日にかけて、会員を少人数の班に分け、各班班長が日時・場所・テーマをコーディネートする「家庭集会」として実施しました。今号では、9 月 17 日・18 日に開かれた例会の様をお伝えします。

◆第 1 班

場所：おぐら本店

日時：2024 年 9 月 17 日 12 時 15 分～13 時 30 分

テーマ：日本の伝統衣装で日本人のルーツを学ぼう

講師：小倉郁雄会員

参加者：小倉（班長）、石川、近藤、佐藤、杉岡、小林様（事務局）



▶卓話

・現代の着物は、十二単の下着が始まりです。その起源は約 1000 年前、平安時代にまで遡る

と言われています。この時、外側に着ていたものを大袖、内側に着ていた大袖より袖の小さな下着を小袖と言いました。この小袖が現在の着物の原型です。

・着物は世界でも珍しい絵画を身に纏う衣装で、着物を着ることは大きなキャンパスを 2-3 枚着ているようなものです。

・友禅染めは京都の京友禅、金沢の加賀友禅、東京の江戸友禅があります。

・日本は四季の変化がある国です。水に恵まれた国でもあります。季節ごとの自然の美しさは昔から人々を魅了し着物の上に表現して身に着けたいという思いを掻き立ててきました。先取りして着るのは桜を愛し、咲くのはまだか、まだかと心待ちにする。そして満開になったら着ないというのはどんなに素晴らしい桜柄の着物でも本物にはかなわないという考えがあるからです。

・着物はお蚕さんの命そのものです。蚕から作る絹糸を使うからこそ、薄くて光沢のある布になり多彩な色に染め細やかな柄を織ったり染めたりすることができます。着物一枚を作るために約2700個の蚕の繭を使います。

・あなたはご自分の家の紋をご存じですか。家紋は平安時代に貴族が始めたようです。戦国時代には敵味方を判別する目印としてのぼり家紋を入れました。

・絹でできた着物は人間と同じくらい長生きです。仕立て直し染め替え着物以外のものに作り直すことができます。

・ある調査では全国の家庭のタンスに着物と帯を合わせて8億点、購入価格で40兆円相当が眠っていると言われています。SDGs(持続可能な開発目標)の達成が世界の目標と掲げられる昨今、着物はまさにサステイナブルな衣装であると言えます。

(報告：杉岡榮治)

◆第2班

会場：お食事処 静

日時：2024年9月17日 19時点鐘

出席者：桑原、松井、植木、佐谷、山腰、齊藤、古谷由紀子(7名)

19時 開会／「ロータリーの目的」唱和／会長コメント、幹事報告の読み上げ確認

19時20分 お食事

19時40分 各会員から「ロータリーに入って、いて良かった」発表

20:50 閉会

▶「入会して、他業種の人等の知り合いが増えた」

「職場訪問で思わぬ所や感動の職場などを訪問できた」「海外へのボランティアに伴う渡航が増えて良い経験ができた」「米山や財団の奨学生との交流ができた」「人生目標に近づける活動に出会えた」「国内で募金活動に参加できた」等、入会1年以上から入会42

年以上の会員それぞれのクラブ活動体験、感想を聞くことができ、互いに理解を深めると共に、我を振り返ることができ、今後の活動の参考になりました。良い機会をありがとうございました。(報告：松井実)



◆第3班

会場：やなぎや遊水亭

日時：2024年9月17日 12時集合、12時30分点鐘

出席者：板橋、森、海老沼、須田、山崎、小森谷(6名)

開会：点鐘 山崎 PDG(司会：森)

ソング：四つのテスト 指揮：須田

パストガバナー挨拶 山崎 PDG

議題 「増強」について(進行：板橋班長)

1. 会員増強をいかに図るか

・積極的増強。机上の議論は終わっている。増強は営業だ。待っていてもお客さんは来ないのと同じ。何度も足を運ぶ。増強は足だ。など

2. 柿沼年度をいかに盛り上げるか

・対外的に PR できる行事が必要。現在の絵手紙展のほか、青少年奉仕などで新たな試みができないか。

・他団体との協働事業 など (報告：小森谷久美)



▶鐘はガラスボウル、ガベルはスプーン。4つのテストの絵皿を展示(写真・画像提供：山崎 PDG)



◆第4班

会場：ホテル山水

日時：2024年9月18日 18時点鐘

出席者：高橋、栗田、久野、井上(4名)

18:00 開会／会長コメント、幹事報告読み上げ確認

18:10 栗田吾郎先生卓話「北里研究所について」「動物を媒介した感染症について」

18:50 お食事

19:50 閉会



▶栗田先生の卓話

1 北里研究所について

栗田先生は感染学研究所の研究員であり（野口英雄の後輩）。ノーベル生理学医学賞を受賞された大村智先生のお人柄や栗田先生が研究されている内容やその風景なども写真を織り交ぜながら説明をしていただきました。栗田先生は、人食いバクテリア、溶連菌の薬剤耐性についての研究で論文を書かれたとの事です。

2 動物を媒介した感染症について

ワンヘルス (One Health) という考え方があります。これは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考え方です。私たちが健康に暮らしていくためには、地球に暮らす動物、そして地球自身も健康である必要があります。例えば、コロナウイルスは、人と動物(コウモリ)の感染症。今後、世界的に「ワンヘルス」は大事です。

(1) レプトスピラ症は、ネズミ→犬やきつね→人で、犬から飼い主・獣医師に感染もします。代表的な水系感染症でもあり、河川敷での散歩で感染することもあります。しかし日本では有効なワクチンがありません。人間では症状なし又は風邪症状など軽度で済む場合もあれば、髄膜炎などになり、死亡する例もあります。温暖化で増加のおそれがあり、今後注意が必要です。被災地などでネズミや救助犬から泥水や土壌を経由して感染することもあります（体に傷があると皮膚から感染します）。

(2) SFTS(重症熱性血小板減少症候群ウイルス)は、マダニを媒介する感染症。猫などにマダニが付き(猫に付いているダニの動画も見せてもらいました)、そこから感染します。寒い時期が多いようです。

栗田先生の卓話を伺い、動物から人へ感染するウイルスがあることを知り、今後、ワンヘルスの取り組み

は重要なことが分かりました。個々人ができるワンヘルス活動は、SDGs に日々取り組むことだそうです。SDGs 活動は持続可能な世界を作ることに必要なことを改めて理解しました。（報告：井上学）

◆第5班

会場：円満寺

日時：2024年9月17日 11時45分点鐘

出席者：坂田、星野、大橋、古谷弘之、山本、大谷（6名）

昼食（幸寿司）の後、会長の時間・柿沼会長挨拶文代読。ロータリーの目的唱和。幹事報告。星野会員の卓話・お焼香実践。楽しい時を過ごして13時30分閉会。

▶星野会員卓話「宗派、葬儀、特に家庭葬儀、法事等一般的な理解を深めるための卓話」

最近よくある家族葬の裏話をはじめ、今の葬儀の相場や実情を他では話せない貴重なお話を聞かせていただき、ついつい聞きたい質問も沢山出て、皆さん興味津々で非常に楽しく聞かせていただきました。また99%の人は、お通夜や葬儀でのお焼香について間違った礼儀作法をしているということで、本堂に移り、実践編として、星野会員に教えていただき、皆さん一人ひとりお焼香の練習をしました。これでこのメンバーは間違いないお焼香の作法が学べたことと思います。

（報告：大谷祥寛）



※9月23日開催分は、次号以降でのご報告となります。

◆幹事報告

▶地区大会2日目の出欠・バス利用の有無確認中！

11/9(土)、11/10(日)に日立市で地区大会が開催されます（日時場所等詳細は次ページ「今後の予定」欄をご参照ください）。本会議のある2日目（11/10）の出欠について、9/24(火)例会終了までに出欠表に記入するか、井上(inoue@d-cares.com)までご連絡ください。

11/10はバスをチャーターします（古河東口5時50分発 向日立池の川さくらアリーナ 9:00点鐘→東口18:45到着予定）。乗車を希望する会員はお知らせください。

■今後の予定

日程	会場	内容
第 2181 回 10 月 1 日(火)	古河商工会議所 3 F	理事会 (午前 11 時～) 月初めのお祝い 10 月生まれの方 クラブ協議会 小林隆一第 4 分区ガバナー補佐ご来訪 「ガバナー公式訪問に備えて」
第 2182 回 10 月 8 日(火)	ホテル山水	移動例会 大高司郎ガバナー 公式訪問
第 2183 回 10 月 15 日(火)	古河商工会議所 3 F	お客様卓話 「米山月間」に因んで ロータリー米山記念奨学生による卓話 紀 雪喰(キ セツカン)さん お弁当/やなぎや 「ロータリー目的」唱和
第 2184 回 10 月 27 日(日)	笠間稲荷神社	10/22 分 移動例会 会場 笠間稲荷神社 END POLIO NOW 奉仕プロジェクト
第 2185 回 11 月 2 日(土) 11 月 3 日(日)	古河公方公園	移動例会 古河よかんべ祭り
第 2186 回 11 月 9 日(土) 11 月 10 日(日)	日立市	移動例会 地区大会 (1 日目) 第 1 回会長・幹事会 登録:13:00 点鐘:14:00 ホテルテラスザスクエア日立 (2 日目) 本会議、特別講演 登録: 8:00 点鐘: 9:00 池の川さくらアリーナ (日立市)
地区行事等		
10/8(火)	大高司郎ガバナー公式訪問	
10/27(日)	END POLIO NOW プロジェクト(笠間稲荷、移動例会)	
11/9.10(土日)	地区大会	

■会員向け連絡先

例会欠席時のご連絡先 kesseki.rnrk@gmail.com 又は 杉岡 S A A まで
週報原稿のご送付先 kogaeast.newsletter.2425@gmail.com 又は 齊藤まで

■当クラブへのお問い合わせ先(24-25 年度)

〒306-0631 茨城県坂東市岩井 4709 番地 柿沼利明税理士事務所内
事務局電話：0297-36-2553 事務局 FAX：0297-34-1118
メール：aam52570@nyc.odn.ne.jp



<文責>古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 (齊藤、松井、佐谷、小森谷、大谷)



創立 1982 年 7 月 6 日 例会日：火曜 12 時 30 分～13 時 30 分
例会場：古河商工会議所(古河市鴻巣 1189-4) 例会場電話：0280-48-6000 例会場 FAX：0280-48-6006
<https://kogaeast.jp>